

2020年11月18日 第46期 No. 8-532

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syohisyanokai.net/wp/>

新型コロナウイルスは衰えを見せず、政府は第三波の到来と告げています。大分寒くなりましたが、皆様お元気でしょうか？

## 12月定例会

日時 12月7日(月) 13:30~16:00

会場 我孫子南近隣センター 8F 第一会議室

議題 千葉商科大学の見学から 他

## 2021年1月定例会

日時 1月5日(火) 11:00~16:00

会場 我孫子南近隣センター 8F 調理室

コロナ対策のため、外部からお弁当をとって、新年会をします。

会費 2,000円程度の予定

申込 12月7日まで。7182-2268 坂巻又は7183-1434 和田へ。是非ご参加ください。

## 平和の集いにご参加ください

日時 12月6日(日) 13:30~16:00

会場 けやきプラザ2階ふれあいホール

内容 ①広島派遣中学生による報告

②OGの高校生による平和を願う歌

③我孫子中学校演劇部による劇

「戦争を知らない子どもたち」

今年も我孫子市の平和のつどいが開かれます。

①はコロナ感染を避けて、中学2年生9人が8月10日~12日に広島へ行った報告です。

②は平成29年広島派遣に参加した柵木愛さんの歌。

③は我孫子中学校生による演劇です。

チラシを配布します。チラシの中に、けやきプラザギャラリーの展示のことが書いてあります。和田の文章の一部も展示さ

れ



ることになりました。

## 海洋プラスチック汚染の現状と国内外における対策について

加藤 記

10月29日の夜、海洋プラスチック問題に最先端で取り組んでいる高田秀重先生(東京農工大教授)の講座に和田さんと二人で参加しました。

既にTVやDVD、その他の講座で私たちもかなりの情報を得ていたのですが、日々研究、調査を行っている先生のお話は、データに基づき真実を伝えるもので、事態は深刻でした。現在、先生は国連の海洋汚染専門家会議のマイクロプラスチックのワーキンググループのメンバーとして活動中です。なお、日本学術会議が国に提言したもの(高田先生監修)に沿って話をされました。

お話は多岐にわたりましたが、印象深かった点についてのみ報告します。

### 1. プラスチックは未来永劫、残る

世界で年間4億トンのプラスチックが生産され、そのうちの半分は容器包装。今、世界の海洋を50兆個以上、30万トンのプラスチックが漂っている。プラスチックは紫外線によって劣化し、細片化し、5ミリ以下のマイクロプラスチックとなる。「マイクロプラスチック」は世界中の沿岸、海中、海底、泥の中、いたるところにあり、自然界では分解されず未来永劫土中に残ってしまう。

### 2. レジ袋有料化は意味が無い?~否!

「レジ袋はプラごみの2%だから有料化しても無意味」という意見があるが、ギリシャで、クジラ34頭中の9頭からプラスチックが出てきた。レジ袋が一番多く、3頭はレジ袋が腸を塞いで死亡。タイのクジラからは、80枚のレジ袋が出て

きた。クジラを殺すレジ袋こそ、まず減らそう！

ハンボソミズナギドリを解剖したら、12羽すべての砂嚢の中からプラスチックが出てきた。0.6gのプラスチック。人間に換算すると69g、想像してほしい。800種以上の生物（海鳥、魚、貝、ウミガメ、クジラなど）からプラスチックが検出された。海の生物の側から考えてほしい！

### 3. プラスチックの焼却は温室効果ガスの発生となり、温暖化が進む。

日本ではプラスチックごみの71%が焼却されている。燃やせば二酸化炭素が出る。二酸化炭素は植物が吸収しきれずに大気中に残留する。（植物が地殻中で石油に生成されるには数百万年～数千万年かかる。ここで植物⇒石油の循環は切れる）。物事は物質の循環から見ていかなければならない。

国はプラスチックを減らさず、焼却炉を造って対応しているが、燃やせば温暖化が進む。熱回収（サーマルリサイクル）はリサイクルではない。

### 4. 生物濃縮

海中でプラスチックは、過去に使用されたPCBやDDTなどの残留有機汚染物質を吸着する。それらを貝や魚が食べるとプラスチック自体は食べた生物から排出されるが、付着した有害化学物質の一部は体内に残る。そして食物連鎖によって生物濃縮され、それを食べた人間にも悪影響を及ぼすことになる。

### 5. 素材としてのプラスチック問題

プラスチックという素材は長期的には劣化をする。添加剤を使えば劣化を遅らせることができるが、化学的リスクが大きくなる。

添加剤の化学物質がホルモンの働きを攪乱する。生殖に関わる異常だけでなく、免疫系も攪乱するので免疫力も低下する。

年間4億トンのプラスチックが生産され、2800万トンの添加剤が生産されている（可塑剤、難燃剤が75%）。

添加剤は身の回りのプラスチックに入っている。特にすべてのペットボトルの蓋から検出される。ペットボトルの再利用は危険。プラスチック製のマイボトルも危険。なるべくプラスチック製品は使わない事。埋立は危険。添加剤が染み出てくる。水を汚染する。

### 6. 対策：プラスチック使用を減らすことのみ！

全てのプラスチックは劣化する。リサイクルしても劣化する。リサイクルには手間も費用もエネルギーもかかる。無限にリサイクルできるわけではない。有害な添加剤がリサイクルされ、予期しない製品から予期しない有害化学物質が検出される。とるべき対策はプラスチック自体の使用を減らすことのみ。特に使い捨てのものの使用を極力避ける！断る！（レジ袋、ペットボトル飲料、ストロー、使い捨て弁当箱、個包装のお菓子、液体石けん、ポケットティッシュ、ビニール入りおしぼり等々。）

### 3Rに順序あり。まずは削減。

Reduce（削減）>Reuse（再使用）>Recycle（熱回収）  
以上

### 卓上コンロとガスボンベに注意！

寒くなってきました。お鍋のおいしい季節になりましたね。卓上コンロから出火したというニュースが報道されました。コンロは10年くらい、ボンベは7年くらいで劣化するとの事。（NHKアサイチから）楽しいはずの食卓が悲劇にならないよう、点検してみてください。私のコンロには製造年月日が書いてありませんでした。記憶では買ったのは3年前でしたので、書いたシールを貼りました。

### グレープフルーツ果汁表示 申し入れ書

食の安全・監視市民委員会（代表神山美智子弁護士）で、10月に消費者庁と、これを造っている大塚製薬に対し、表示の申し入れ書を送りました。市販のポカリスエットに「果汁」と表記されていますが、「グレープフルーツ」と書かれていません。表記しなくても良い法律になっています。グレープフルーツは、一部の降圧剤使用の人は食べてはいけないものです。申し入れ書を裏面に印

刷します。お読みください。現時点で未回答で  
す。

みなさまお元気で!

|